



News Letter

人と農地を守るために

～「人・農地プラン」の作成と農地中間管理機構の活用を！～

○人・農地プランの作成

全国では、農業者の高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加などで、5年後、10年後の展望が描けない地域が増えています。こうした中、地域において、人と農地の問題について徹底的に話し合っ、地域の将来像を「人・農地プラン」としてとりまとめていただいています。

広島県内では、平成26年3月末時点で229の地域で「人・農地プラン」が作成されています。

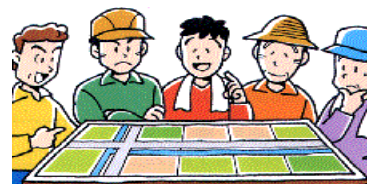
人・農地プランを作成すると各種施策の活用ができます。このようなことを勘案して、地域にあった規模の人・農地プランを作成し、地域の農業を巡る情勢変化等もとらえながら、1年に1回以上見直し、地域の将来展望を見据えた「より良いプラン」としていくことが重要です。

人・農地プランの進捗状況(3月末現在)

県名	人・農地プランを作成しようとしている市町村数	進捗状況	
		人・農地プランの作成に至っている市町村数※	
		地域数	
鳥取県	19	19	39
島根県	19	19	196
岡山県	27	27	293
広島県	20	17	229
山口県	17	17	235
中国計	102	99	992

※人・農地プランの作成に至っている市町村数は、当該市町村の地域の中に、既に人・農地プランが作成されたところがある市町村の数。

(農林水産省HPから)



○農地中間管理機構を創設

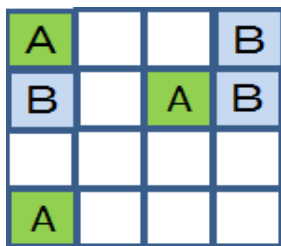
「人・農地プラン」の作成過程において、「信頼できる農地の中間的受け皿があると人と農地の問題の解決を進めやすくなる」との意見を踏まえ、平成26年度から各県に農地中間管理機構が設置されました。広島県では一般財団法人 広島県森林整備・農業振興財団が指定を受け、農用地の利用の効率化及び高度化の促進を図るための事業に取り組んでいます。

人・農地プランの話し合いの中で、担い手の確保や地域内の農地利用の再編成を進めるために、農地中間管理機構の活用をご検討ください。

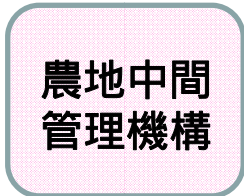


機構はこんな仕組みです(担い手への農地集積・集約化のイメージ)

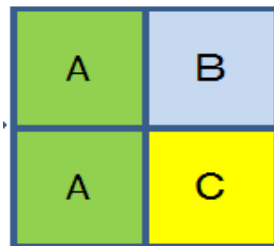
農地を貸したい、集約したい人



A・B: 担い手
 白色: 農地の出し手



農地を集約したい人



C: 新規の担い手

「もったいない」 フードバンク活動のご紹介



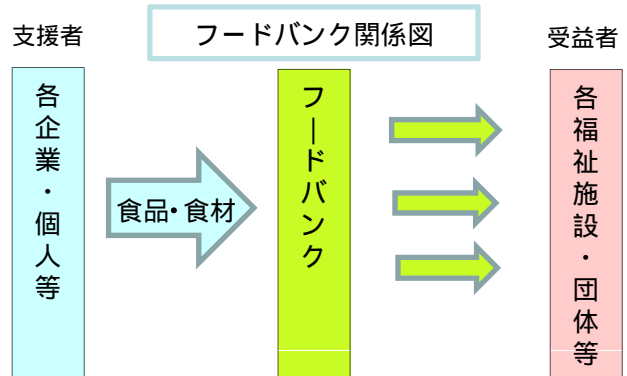
食べものに、
もったいないを、
もういちど。

NO-FOODLOSS PROJECT

日本国内では、食べられるのに廃棄されている食品、いわゆる「食品ロス」が年間約500万～800万トン発生しています。一方世界では、約8億人の人々が栄養不足状態にあります。国では「もったいない」を取り戻そう！を合い言葉に「食品ロス削減に向けた国民運動」を展開しています。その食品ロスを有効活用（削減）する取組の一つとしてフードバンク活動がありますが、その活動がまだ十分に知られていませんので、紹介します。

フードバンク活動は、食品製造業者、流通業者、個人等から規格外品や賞味期限が近いなど品質には問題ないが廃棄等がされる食品を引き取り福祉施設等へ無償で提供する活動です。全国各地で取り組まれており、広島県内ではNPO法人あいあいねっとが広島市中心に平成20年5月から、NPO法人フードバンク福山が福山市を中心に平成25年5月から活動をされています。

フードバンク福山は、「食品生産者、卸業者、小売業者、個人、行政組織等から余剰食品等を寄贈していただき、食品を必要とする福祉施設、非営利活動団体、生活困窮者支援団体等に無償で提供する事業を行うことにより、人と食との縁を結び、社会福祉の推進、心豊かなまちづくりに寄与すること」を設立目的としており、小林代表は「気持ちのこもった食品を製造し提供された業者の方々に感謝するとともに、食品を廃棄せず役立てる取組をさらに備後地域で広めたい。」と語られています。



NPO法人フードバンク福山
福山市千田町3-4-22 084-982-6449

NPO法人あいあいねっと
広島市安佐北区可部3-9-22 082-819-3023

新たな食料・農業・農村基本計画 ご意見・ご要望を募集しています

新たな食料・農業・農村基本計画の見直しについて、平成26年1月から食料・農業・農村政策審議会企画部会において議論が行われています。今回、これまでの検証に関する議論を踏まえた、今後の施策の方向性や目標設定のあり方などについて、皆様からの第2回目のご意見・ご要望を募集しています。

- ・募集期間：平成26年9月30日まで
- ・提出方法：インターネット、郵送、FAX
- ・公開資料、提出用紙、提出先など、詳しくは農林水産省ホームページを参照してください。

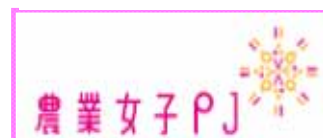
http://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo02/140722_1.html

農業女子プロジェクトに参加しませんか

農業女子プロジェクトは、女性農業者が日々の生活や仕事、自然との関わりの中で培った知恵を様々な企業のシーズと結びつけ、新たな商品やサービス、情報を社会に広く発信していくためのプロジェクトです。プロジェクトのメンバーやサポーターズを募集しています。

詳しくは、農林水産省ホームページのバナーをクリックしてください。

このバナーをクリック



編集：中国四国農政局

広島地域センター 〒730-0012 広島市中区上八丁堀6-30 TEL (082)228-5840 FAX(082)228-5817
広島合同庁舎2号館6階

福山地域センター 〒720-0017 福山市千田町2-5-30 TEL (084)955-1951 FAX(084)955-1953

<農政局HP><http://www.maff.go.jp/chushi/>

◆各種メールマガジンを配信中（登録はこちらから） <http://www.maff.go.jp/chushi/mailm/index.html>